市報うんなん Unnan 別冊

令和８年度　雲南市当初予算

よくわかる予算説明書



えすこな
雲南市

Well-being for all UNNAN

みんなが幸せに暮らせるまち

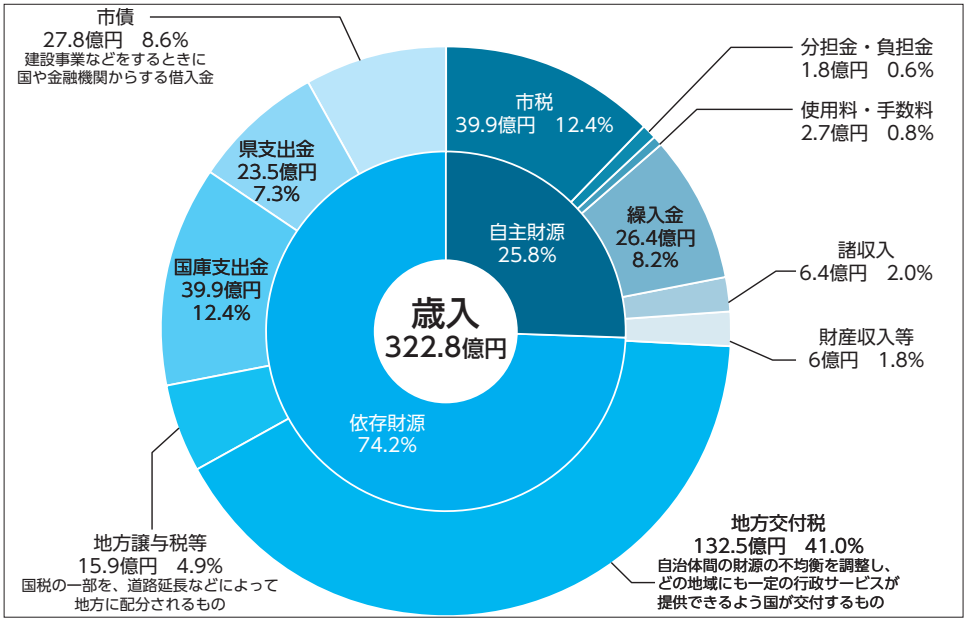
令和８年度一般会計当初予算の概要　P１～P２
物価高への対応　P３
第３次雲南市総合計画　12の施策の主要事業　P４～P10
施策別予算額　P11
会計別当初予算額　P12
「えすこな雲南市」をめざして（中期財政計画）　P13～14
電話番号一覧　P15

令和８年度一般会計予算の概要

基本的な考え方

令和８年度一般会計当初予算は、令和７年度３月補正予算と一体として編成し、現下の物価高等による市民生活や地域経済を立て直すため、国・県の施策と連動した物価高対策を、緊急課題として盛り込みました。

［歳入］



財政基盤の安定や市民の皆さんの多様なニーズに応じた自主性のあるサービスを提供するためには、一般的に自主財源の比率が高いことが望ましいと言われています。

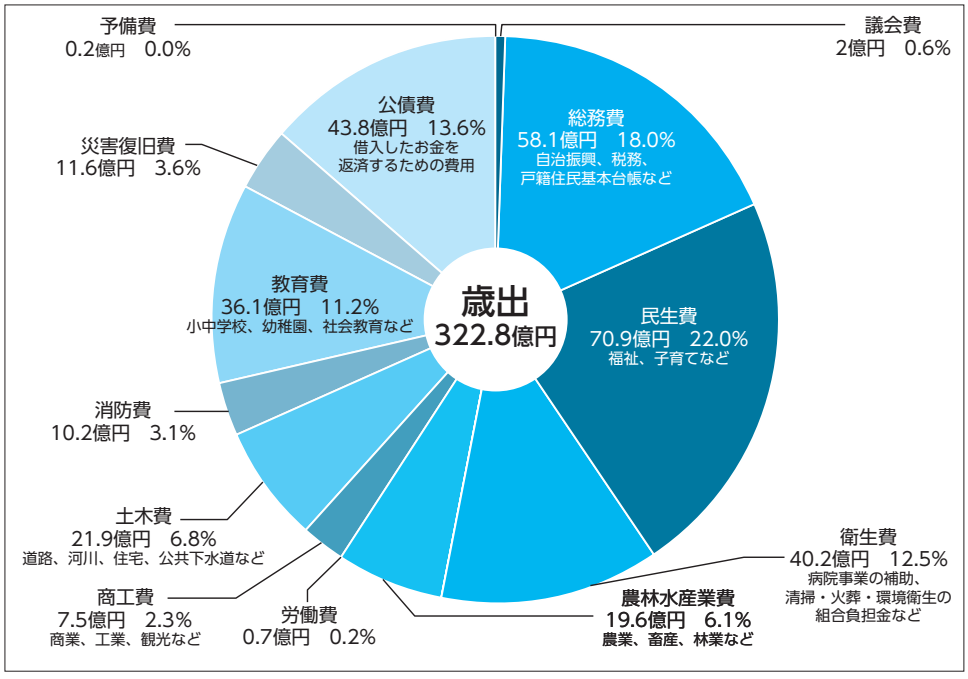
市の一般財源総額に占める自主財源の割合は25.8%であり、地方交付税などの国や県からもらえるお金や借入金に依存している構造となっています。

［歳出］

目的別

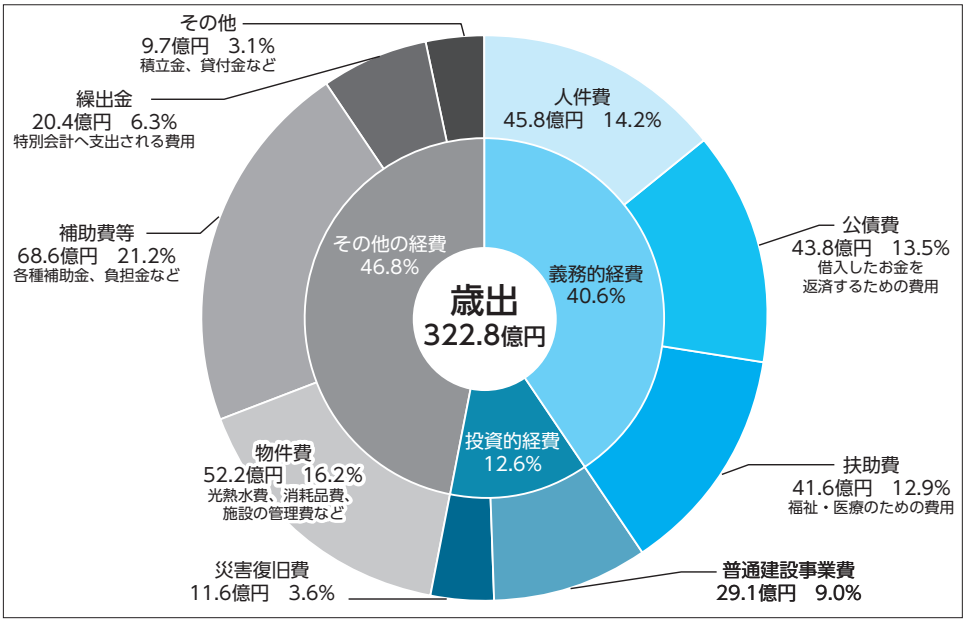
歳出予算を目的別で見ると、民生費、総務費、公債費の全体に占める割合が大きくなっています。

物価高の影響を受ける生活者・事業者への支援を実施するため、前年度に比べて総務費、商工費が増加しています。



※個別の数値や構成比などは、表示単位未満を四捨五入しているため、合計や増減額などと一致しないことがあります。

性質別



歳出予算を性質別に分類すると、各種補助金や一部事務組合･公営企業（水道･下水道・病院）などへの負担金・補助金にかかる費用である補助費等の割合が21.2%と最も高くなっています。次いで物件費、人件費、公債費、扶助費、普通建設事業費の順となっています。

雲南市の家計簿

令和８年度の雲南市一般会計当初予算を、月収40万円の家庭の家計簿に例えてみました。

《収入》　（単位：円）

給与		311,898	
	基本給	49,410	市税
	諸手当	262,488	地方交付税、地方譲与税等、国庫・県支出金
パート収入		13,512	分担金・負担金、使用料・手数料、諸収入
その他の臨時収入		7,344	寄附金、財産収入
貯金の引き出し		32,697	繰入金
銀行からの借り入れ		34,425	市債
前月の残金		124	繰越金
合計		400,000	

《支出》　（単位：円）

食費	56,749	人件費	義務的経費
医療費・保育料	51,609	扶助費	
借金の返済	64,736	公債費	
家の修繕費	3,221	維持補修費、災害復旧費	投資的経費
電化製品・車の購入費	36,103	普通建設費	
仕送り	25,243	繰出金	その他の経費
会合の会費・援助	84,985	補助費等	
学費・光熱費・日用品費	54,237	物件費	
貯金	8,264	積立金	
その他	14,853	その他	
合計	400,000		

収入のうち、給与の基本給にあたる市税より、地方交付税などの諸手当の割合が非常に高くなっています。

支出は、会合の会費・援助が約21.2%と高く、次いで借金の返済の割合が高くなっていますが、銀行からの借り入れよりも返済額が多いため、借金残高は減る傾向となっています。

物価高への対応

国の重点支援地方交付金等を活用し、物価高の影響を受ける市民の皆さんの生活支援や事業者支援を行います。

食料品物価高騰対策商品券事業

3億40万円【令和７年度～令和８年度】

（総務部総務課）

令和８年２月１日（基準日）に雲南市の住民基本台帳に登録されている方および基準日以降令和８年３月31日までに出生されたお子さんに対し、１人あたり8,000円分の商品券（うんなんえすこ券、使用期限：令和８年６月30日まで）を配布し、食料品等の物価高に対する支援を行います。



低所得世帯緊急支援給付金

1億1,375万円【令和７年度～令和８年度】

（健康福祉部健康福祉総務課）

令和７年度住民税非課税世帯に対し、１世帯あたり３万円を支給します。

防犯街路灯設置物価高騰対策支援事業

300万円（防災部くらし安全室）

自治会等による、ＬＥＤ防犯灯整備の取組を支援します。

学校給食費等物価高騰支援事業

3,512万円（教育委員会教育総務課）

学校給食費保護者負担金を減額することで、物価高の影響を受ける子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

高齢者・障がい者福祉施設・児童福祉施設・医療機関等物価高騰対策支援事業

3,592万円

（健康福祉部長寿障がい福祉課・保健医療政策課、こども政策局こども政策課）

物価高の影響を受けている市内の高齢者・障がい者福祉施設、児童福祉施設、医療機関等に対し、その影響額を利用者の負担とすることなく、継続的かつ安定的にサービスを提供できるよう、事業者支援を行います。

省力化・生産性向上農業機械等物価高騰対策事業

1,000万円（農林振興部農業畜産課）

省力化･生産性向上に資する農業用機械を導入し、持続的で健全な経営をめざす農業経営体を支援します。

中小企業者等物価高騰対策支援事業

4,560万円（産業観光部商工振興課）

事業者が自ら行う広告宣伝、消費喚起活動、販路開拓、生産性向上、就業環境改善等に向けた取組を支援します。

宿泊・周遊促進物価高騰対策支援事業

1,989万円（産業観光部観光振興課）

市内宿泊客を確保し観光消費額拡大を図るため、市内宿泊者への助成や空港などからの二次交通手段確保のための支援を行います。

第３次雲南市総合計画　12の施策の重点事業

「第３次雲南市総合計画」の将来像「えすこな雲南市」を実現する取り組みとして、12の施策の柱ごとに、重点的な取り組みを推進します。

01　みんなが主役の自治のまち《協働／自治／コミュニティ》

地域づくり活動等交付金

3億3,175万円（政策企画部地域振興課）

地域自主組織（30組織）の地域づくり活動を支援するため、必要な経費を交付します。



幡屋交流センター整備事業

1億6,056万円
（大東総合センター自治振興課）

幡屋地区の地域づくりの拠点となる交流センターの建て替え整備を行います。令和８年度は交流センター本体建設の工事等を行い、令和９年の完成をめざします。

共助インフラ補完創出事業

4,054万円（政策企画部政策推進課）

住民同士の新たな関わり合いを創出し、共助の基盤づくりを進めます。



つながり創出・拡大事業

372万円（政策企画部政策推進課）

雲南にご縁のある都市部在住者のコミュニティづくりを進め、関係人口の創出と人材環流の拡大をめざします。

持続可能型地域推進事業

161万円（政策企画部地域振興課）

研修会等を通じて、地域活動に関わる関係者を増やし、地域の担い手確保に取り組みます。



02　どこでも安心して暮らせるまち《交通／インフラ／土地利用／防災》

地域公共交通計画策定事業

229万円　（政策企画部交通政策室）

多様なニーズに対し、持続可能な地域公共交通ネットワークの再構築を図ります。



災害対応力強化推進事業

1,759万円　（防災部防災安全課）

さまざまな災害に対し迅速かつ的確に対応するため、災害用備蓄品等の整備を進めるとともに、自助・共助・公助による初動体制の確立と連携強化を図ります。

山林集約と活用のためのプラットフォーム形成事業

1,926万円　（農林振興部林業振興課）

森林資源の活用促進に向け、既存の収集運搬システムに加え、地域での座談会を開催し、多様な活用方法を検討します。

官民連携まちなか再生推進事業

500万円　（建設部都市計画課）

地域自主組織や民間活力等との官民連携により、市街地の空き家・空き店舗の利活用の促進に取り組みます。

03　みんながずっと元気なまち《保健／医療／福祉》

健康増進事業

356万円　（健康福祉部健康推進課）

地域ぐるみで塩分摂取量の低減に取り組む「うんなん愛の減塩プロジェクト」を推進し、市民全体の健康づくりを進めます。



介護人材確保対策事業

120万円　（健康福祉部長寿障がい福祉課）

新規の介護就業者に就労継続奨励金を交付します。



医療職人材確保事業

13万円　（健康福祉部保健医療政策課）

県内の医療関係高等教育機関に進学を希望する学生を市から推薦し、地域医療人材の確保を図ります。

障がいへの理解・啓発事業

88万円　（健康福祉部長寿障がい福祉課）

障がいへの理解の啓発と、障がいの特性に応じたコミュニケーション手段にかかる理解の促進と普及を図ります。

04　みんなで子どもを育てるまち《結婚／出産／子育て》

幼児教育・保育にかかる保護者負担軽減事業

933万円　（こども政策局こども政策課）

子育て世帯の負担軽減を図るため、市内在住の３歳以上の保育所・こども園入所児の副食費（給食費のおかず代）の無償化等を行います。

子育て世帯訪問支援事業

88万円　（こども政策局こども家庭支援課）

家事や子育て等に不安や負担を抱える支援が必要な子育て世帯等に対し、訪問支援員が家事や育児等の支援を行います。

女性デジタル人材育成事業

830万円　（政策企画部政策推進課）

女性が働きやすい環境づくりを進めるため、女性のデジタル人材育成に加え、事業所の意識改革を促すセミナー開催およびＤＸ導入支援に取り組みます。



05　人の輪が広がるまち《移住定住／人材環流／関係人口》

高校卒業生とのつながり創出事業

904万円　（政策企画部うんなん暮らし推進課）

市内高校卒業生のLINE登録者向けにさまざまな情報を発信するとともに、キャリア相談やオンラインでの企業説明会を行います。



空き家活用促進支援事業

285万円　（政策企画部うんなん暮らし推進課）

地域自主組織や民間事業者と連携し、空き家相談やマッチング、空き家活用の勉強会等を実施し、空き家を活用した移住定住の促進を図ります。



06　心の豊かさを実感できるまち《スポーツ／文化》

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会事業

487万円　（教育委員会国スポ全スポ準備室）

令和12年に開催予定の島根かみあり国スポ・全スポ2030に向け、雲南市準備委員会を設立し、関係機関等と開催準備を進めます。



加茂岩倉遺跡銅鐸出土30周年記念事業

355万円　（教育委員会文化財課）

出土30周年を記念するイベントやシンポジウムを開催し、市内の歴史文化の価値を高めます。



07　ふるさとを学び育つまち《教育》

児童生徒タブレット活用推進事業

4,771万円　（教育委員会学校教育課）

AI型ドリルの導入など児童生徒のタブレット活用を推進し、デジタル・シティズンシップ教育に取り組みます。

「こころがほっとする」ほっとルーム事業

667万円　（教育委員会児童生徒支援課）

不登校児童生徒の登校復帰を支援するため、市内小中学校に校内教育支援センターを設置し、支援員を配置します。

地域とともにある学校づくり推進事業

3,221万円　（教育委員会キャリア教育政策課）

学校運営協議会を基軸に、学校・地域・家庭の連携を深め、特色ある教育活動（ふるさと教育・キャリア教育等）を推進します。小・中学校担当のコーディネーターを配置します。

おんせんキャンパス運営事業

4,932万円　（教育委員会児童生徒支援課）

学校に通うことに困難さを抱える児童生徒を地域と連携して支え、学校内外の機関等で専門的な相談や指導を受けていない児童生徒ゼロをめざします。

木次中学校建設事業

5,300万円　（教育委員会教育総務課）

老朽化した木次中学校の建て替え整備を行います。令和８年度は建設工事を行うための設計や地質調査等を行います。



08　チャレンジが生まれるまち《人材の育成・確保》

若者チャレンジ推進事業

2,434万円　（政策企画部政策推進課）

多様なチャレンジャーが学び合い、地域内外の実践者と出会い・つながる場づくりを通じて共創を育み、まちの持続性を高める人材の育成・確保を図ります。



コミュニティキャンパス推進事業

1,530万円　（政策企画部政策推進課）

雲南市のまちづくりに関心を持つ大学生に、市内でのフィールドワークやインターンシッププログラムを提供し、卒業後のUIターンや関係人口創出を図ります。



スペシャルチャレンジ事業

1,051万円

（政策企画部政策推進課・教育委員会キャリア教育政策課）

中高生や大学生の地域での実践や国内外での研修、若者等の地域課題解決に資する起業・創業を支援します。

えすこなお金の流れづくり事業

750万円　（政策企画部政策推進課）

市民のチャレンジや共助を支える寄付や社会的投資などの応援性資金が循環するモデル創出に取り組みます。

09　みんながみんなを大切にするまち《平和と人権／多様性の尊重／多文化共生》

地域女性活躍推進事業

96万円　（総務部人権推進室）

互いに認め合い自分らしく暮らせるまちをめざして、男女共同参画の視点に立った職場環境改善に取り組む事業所をサポートし、誰もが働きやすい職場環境を創出します。

多文化共生推進事業

606万円　（政策企画部地域振興課）

市内在住の外国籍住民の相談窓口を開設し、生活面での支援や翻訳機を活用した通訳等を実施し、地域と一緒になって多文化共生の理解促進を進めます。

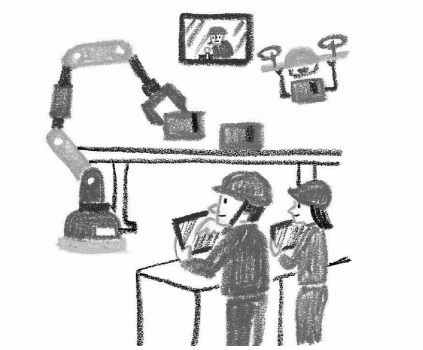


10　挑戦し活力を産みだすまち《農林業・商工業／経済》

市内企業成長促進事業

550万円　（産業観光部商工振興課）

市内事業所の人手不足とデジタル化を支援するため、兼業副業人材の活用を促進し、事業者の持続的成長を後押しします。



有害鳥獣捕獲奨励事業

3,934万円　（農林振興部林業振興課）

農作物被害を減らすため、有害鳥獣駆除班に報償金を交付します。令和８年度は近年加害レベルが上昇しているニホンザル対策を強化します。



農地保全有効活用推進事業

25万円　（農林振興部農業畜産課）

中山間地域の管理不全の農地対策として、農地管理法人等を設立し、農地の担い手とのマッチングを図ります。

企業誘致推進事業

550万円　（産業観光部商工振興課）

ＩＴ・事務系職場を誘致し、雇用の拡大を図ります。

産直振興支援事業補助金

155万円　（農林振興部農業畜産課）

産直振興や漬物製造を支援する補助金を交付します。



11　みんなのたからを誇るまち《観光／ブランディング》

観光まちづくり推進事業

4,674万円　（産業観光部観光振興課）

地域一体となった観光まちづくりを推進するため、観光協会と連携し、雲南の“ほんもの”をいかした観光コンテンツの造成等を行います。

地域資源を活用した情報発信事業

876万円　（産業観光部観光振興課）

神楽、たたら、瑞風などの地域資源をいかした情報発信を積極的に推進し、市外からの観光客の増加を図ります。

12　自然の恵みがめぐるまち《自然環境／エネルギー／循環型農業》

太陽光・蓄電池導入支援事業

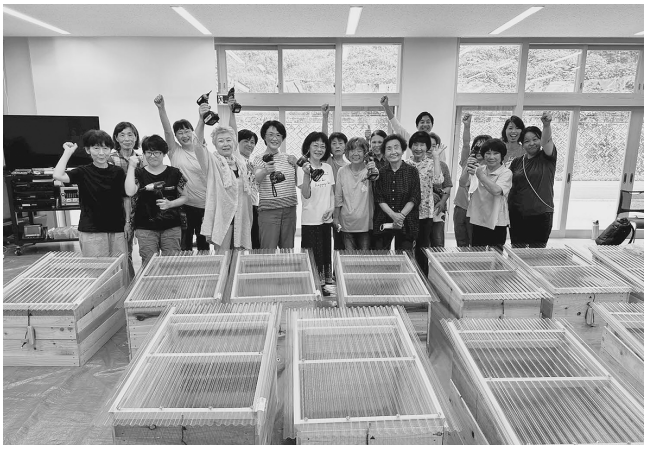
300万円　（市民環境部環境政策課）

再生可能エネルギーの導入促進を図るため、太陽光発電および蓄電池取得を支援します。

脱炭素社会構築推進事業

273万円　（市民環境部環境政策課）

脱炭素社会の実現に向けて、キエーロコンポストや廃食油回収を通じて市民の行動変容を促します。





環境保全型農業直接支払制度交付金

468万円　（農林振興部農業総務課）

環境に配慮した農業の実践に対し交付金を交付することで、地球温暖化や生物多様性の保全を通じた持続可能な農業を推進します。

えすこな
雲南市

Well-being for all UNNAN
みんなが幸せに暮らせるまち

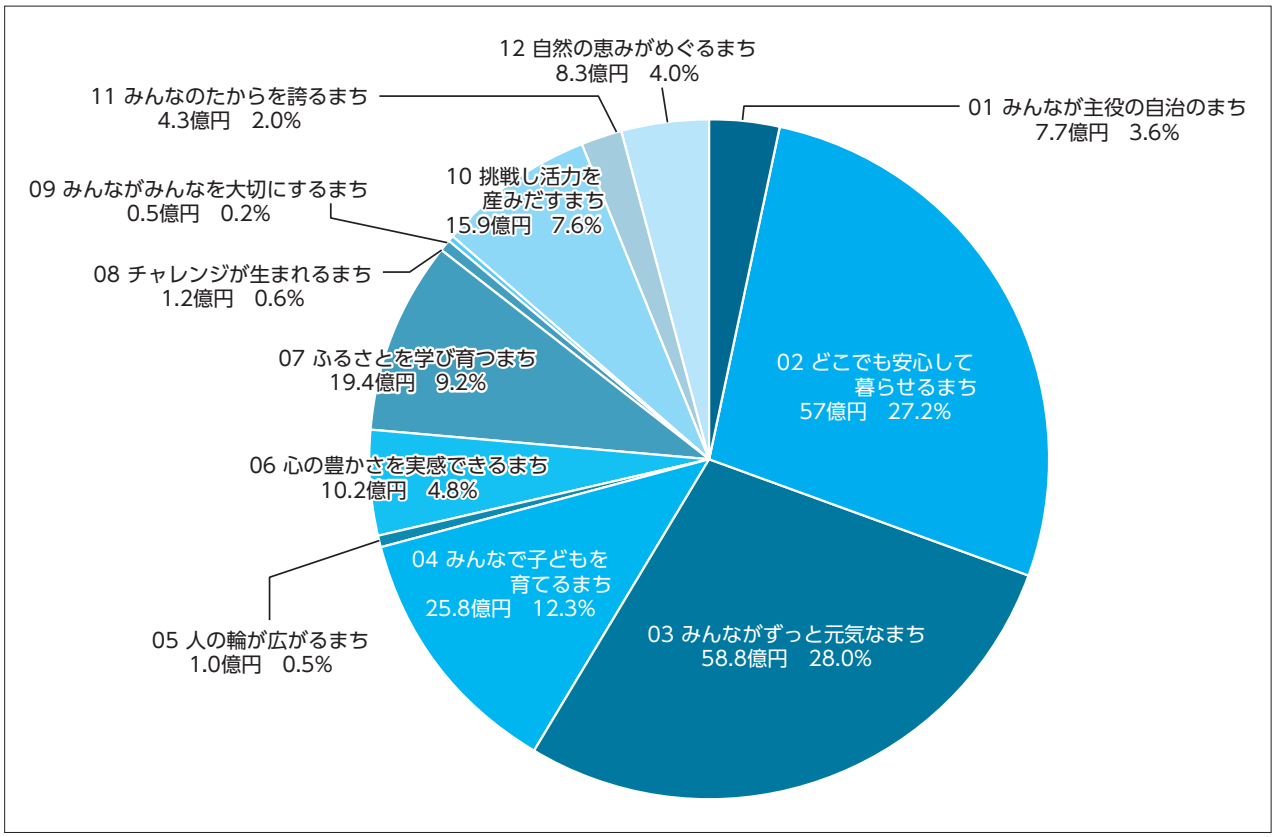


施策別予算額

施策別の令和８年度一般会計当初予算です。

（単位：億円、％）

NO.	施　策　名		令和８年度 予算額	令和８年度 構成比
01	みんなが主役の自治のまち	（協働 / 自治 / コミュニティ）	7.7	3.6
02	どこでも安心して暮らせるまち	（交通 / インフラ / 土地利用 / 防災）	57.0	27.2
03	みんながずっと元気なまち	（保健 / 医療 / 福祉）	58.8	28.0
04	みんなで子どもを育てるまち	（結婚 / 出産 / 子育て）	25.8	12.3
05	人の輪が広がるまち	（移住定住 / 人材還流 / 関係人口）	1.0	0.5
06	心の豊かさを実感できるまち	（スポーツ / 文化）	10.2	4.8
07	ふるさとを学び育つまち	（教育）	19.4	9.2
08	チャレンジが生まれるまち	（人材の育成・確保）	1.2	0.6
09	みんながみんなを大切にするまち	（平和と人権 / 多様性の尊重 / 多文化共生）	0.5	0.2
10	挑戦し活力を産みだすまち	（農林業・商工業 / 経済）	15.9	7.6
11	みんなのたからを誇るまち	（観光 / ブランディング）	4.3	2.0
12	自然の恵みがめぐるまち	（自然環境 / エネルギー / 循環型農業）	8.3	4.0
	12施策　計		209.9	100.0
-	公債費		43.8	
-	職員等人件費ほか共通経費		67.7	
	共通　計		111.4	
-	議会、監査委員、公平委員会、選挙		1.5	
	施策枠外　計		1.5	
	合　計		322.8	



※グラフ内の数字は令和８年度予算額です。
※人件費、公債費、予備費は除きます。

会計別当初予算額

一般会計

（単位：千円、％）

歳入　款	令和８年度		令和７年度		増減	
	A	構成比	B	構成比	A－B	増減率
市税	3,987,377	12.4	3,890,004	12.5	97,373	2.5
分担金・負担金	179,344	0.6	250,365	0.8	△ 71,021	△ 28.4
使用料・手数料	266,994	0.8	267,610	0.9	△ 616	△ 0.2
繰入金	2,638,658	8.2	2,539,427	8.2	99,231	3.9
諸収入	644,131	2.0	747,756	2.4	△ 103,625	△ 13.9
財産収入等	602,626	1.8	585,208	1.8	17,418	3.0
地方交付税	13,250,000	41.0	12,950,000	41.6	300,000	2.3
地方譲与税等	1,587,000	4.9	1,393,000	4.5	194,000	13.9
国庫支出金	3,992,157	12.4	3,421,083	11.0	571,074	16.7
県支出金	2,353,613	7.3	2,297,847	7.4	55,766	2.4
市債	2,778,100	8.6	2,777,700	8.9	400	0.0
歳　入　合　計	32,280,000	100.0	31,120,000	100.0	1,160,000	3.7

歳出　款	令和８年度		令和７年度		増減	
	A	構成比	B	構成比	A－B	増減率
議会費	200,404	0.6	194,202	0.6	6,202	3.2
総務費	5,814,658	18.0	4,780,145	15.4	1,034,513	21.6
民生費	7,085,700	22.0	7,162,031	23.0	△ 76,331	△ 1.1
衛生費	4,023,012	12.5	3,812,315	12.3	210,697	5.5
労働費	65,493	0.2	67,122	0.2	△ 1,629	△ 2.4
農林水産業費	1,960,975	6.1	2,013,472	6.5	△ 52,497	△ 2.6
商工費	753,803	2.3	615,851	2.0	137,952	22.4
土木費	2,191,376	6.8	2,200,174	7.1	△ 8,798	△ 0.4
消防費	1,015,285	3.1	979,189	3.1	36,096	3.7
教育費	3,613,718	11.2	3,484,483	11.2	129,235	3.7
災害復旧費	1,158,618	3.6	1,577,085	5.1	△ 418,467	△ 26.5
公債費	4,376,958	13.6	4,213,931	13.5	163,027	3.9
予備費	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0
歳　出　合　計	32,280,000	100.0	31,120,000	100.0	1,160,000	3.7

特別会計

…特定の収入をもって特定の事業を行う場合に、一般会計とは別に設ける会計です。

（単位：千円、％）

会　計　名	令和８年度	令和７年度	増　減	増減率
国民健康保険事業特別会計	4,081,000	4,107,000	△ 26,000	△ 0.6
後期高齢者医療事業特別会計	1,425,000	1,273,000	152,000	11.9
農業労働災害共済事業特別会計	5,800	5,700	100	1.8
財産区特別会計	600	800	△ 200	△ 25.0
合　　計	5,512,400	5,386,500	125,900	2.3

企業会計

…地方公営企業法が適用される公営企業の会計で、事業収益で運営する会計です。

（単位：千円、％）

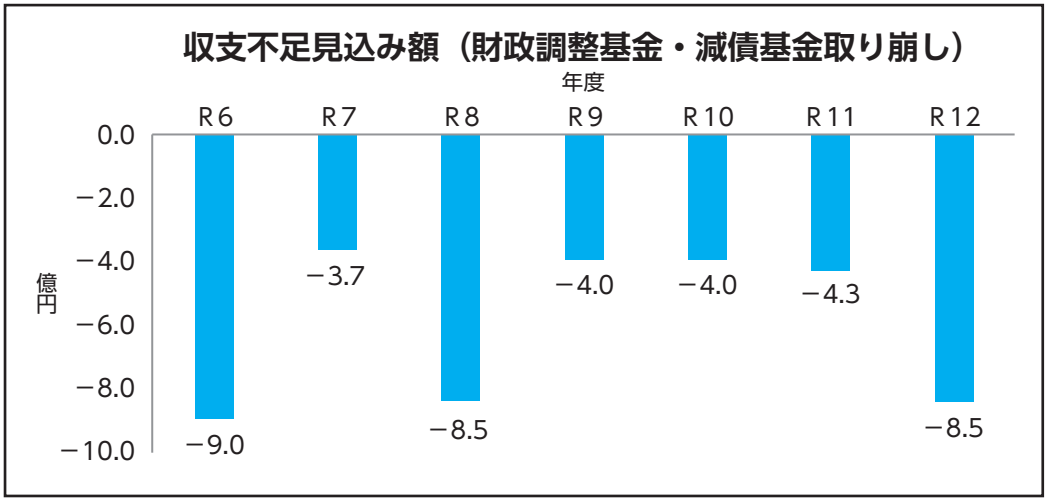
会　計　名	収益的支出			資本的支出		
	令和８年度	令和７年度	増減率	令和８年度	令和７年度	増減率
水道事業	1,235,240	1,237,888	△ 0.2	1,116,853	1,067,598	4.6
下水道事業	2,011,055	1,989,391	1.1	1,527,906	1,595,251	△ 4.2
病院事業	6,260,514	5,971,900	4.8	635,724	747,064	△ 14.9
合　　計	9,506,809	9,199,179	3.3	3,280,483	3,409,913	△ 3.8

「えすこな雲南市」をめざして（中期財政計画）

中期財政計画は、雲南市総合計画の着実な実施に向けて、中期的な財政収支の見通しを立て、限られた財源を有効に活用し、健全で総合的な行財政運営を行うための指針となるものです。この計画は、現実的な期間として５年間を設定して策定し、国・県の動向などの最新情報をもとに、毎年見直しを行っています。

収支不足見込み額

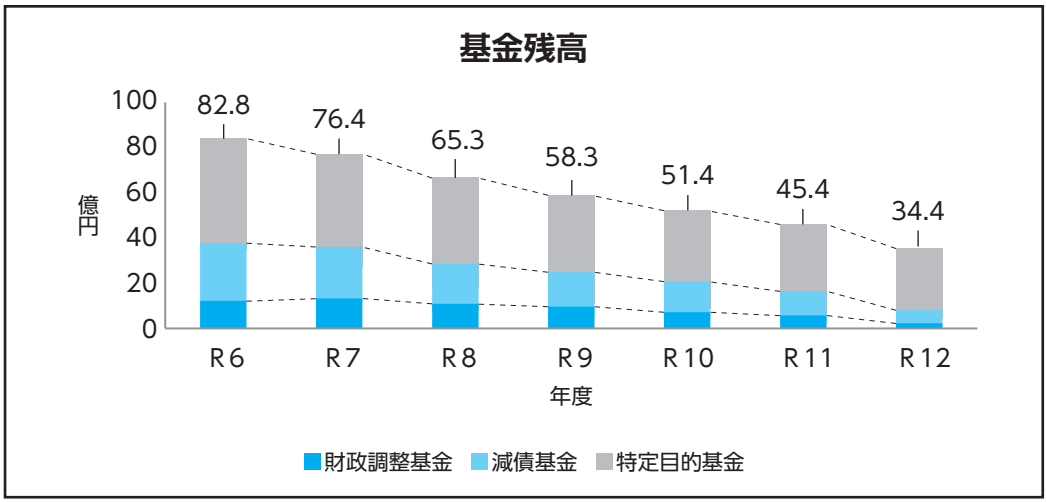
今回策定した令和８年度から令和12年度では、近年の金利や物価・賃金上昇などの影響を受け、今後も人件費や公債費などの義務的経費の増額が見込まれるため、計画期間中の収支不足は現状では解消されていません。そのため、財政調整基金や減債基金のほか、政策選択基金をはじめとする特定目的基金の繰り入れを行わざるを得ない状況であり、将来を見据えた収支不足解消と健全財政維持のためには、行財政改革を推進していく必要があります。



※令和６年度は、繰上償還分５億円を含みます。
※令和６年度は決算額、令和７年度以降は見込み額です。

基金残高

基金には、収入の不足を補うための「財政調整基金」、借金の返済に充てられる「減債基金」や、特定の目的（事業）を実施するために積み立てられる「特定目的基金」があります。



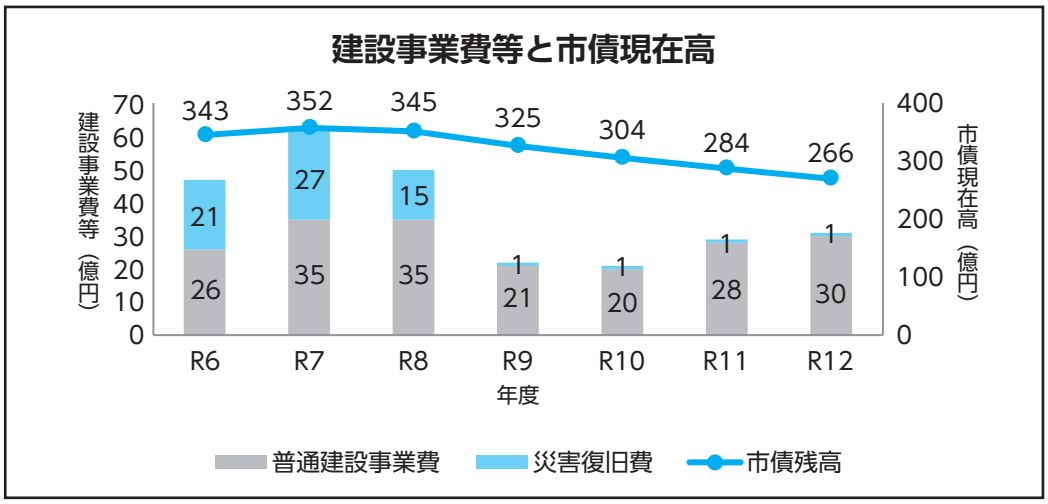
※令和６年度は決算額、令和７年度以降は見込み額です。

建設事業費等と市債現在高

建設事業費等は、道路や学校その他公共施設などの整備に係る普通建設事業費と災害復旧事業に係る事業費のことです。これらの整備には一度に多額の資金が必要なことや、これから先、長年にわたって利用されることから市債（国等からの借入金）により整備されます。このことから、建設事業費等と市債現在高には密接な関係があるといえます。

建設事業は生活の基盤であると同時に、市内の産業を支える重要な役割もあります。

雲南市は合併以来、市債現在高を減らすように努めてきましたが、依然として多額の返済が必要です。毎年の返済額を減らすことで市の財源に余裕ができ、新たな事業への取り組みが可能になります。



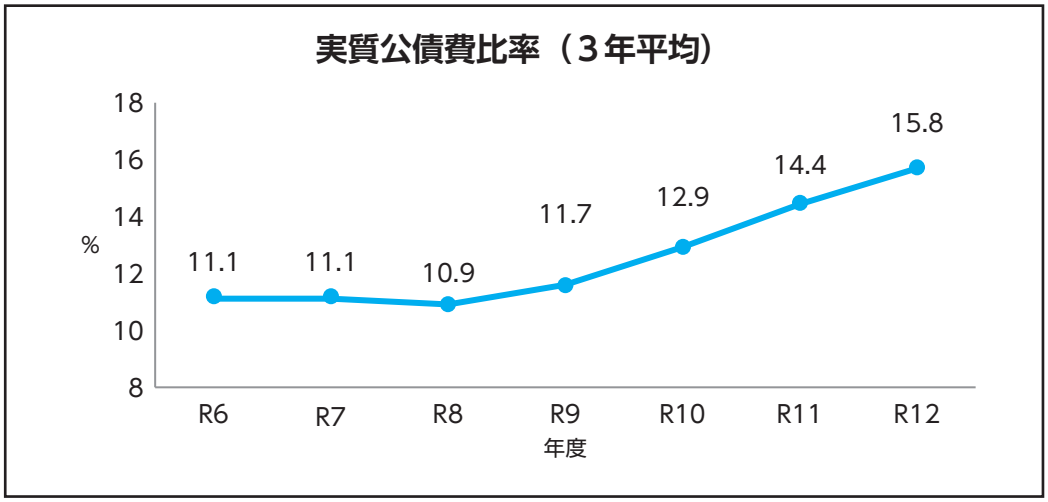
※令和６年度は決算額、令和７年度以降は見込み額です。

実質公債費比率

普通会計（一般会計＋農業労働災害共済事業特別会計）に一部事務組合や公営企業会計などの公債費部分への補助金・負担金などを加えた市債の返済額についての比率で、重要な財政指標の一つです。

この比率の３年平均値が18％以上になると新たな市債の発行が協議制から許可制になり、25％以上になると市債の発行が制限され、財政健全化計画を策定し早期是正を図る必要があります。

今後も市債の借り入れと返済のバランスを考え、将来の負担軽減を図っていきます。



※令和６年度は決算額、令和７年度以降は見込み額です。

電話番号一覧（市外局番はすべて 0854）

部　局　名	課　　名	電話番号
政策企画部	政策推進課	40-1011
	地域振興課	40-1013
	うんなん暮らし推進課	40-1014
	交通政策室	40-1014
	広報広聴課	40-1015
総務部	総務課	40-1021
	秘書室	40-1021
	うんなんえすこ券発行チーム	40-1020
	行財政改革推進課	40-1021
	人事課	40-1024
	財政課	40-1023
	管財課	40-1025
	情報システム課	40-1101
	人権推進室	42-1767
防災部	防災安全課	40-1027
	くらし安全室	40-1027
	原子力防災対策室	40-1027
市民環境部	市民生活課	40-1031
	環境政策課	40-1033
	新ごみ処理施設整備準備室	40-1032
	税務課	40-1034
	債権管理対策課	40-1035
	国土調査課	40-1105
健康福祉部	健康福祉総務課	40-1041
	長寿障がい福祉課	40-1042
	健康推進課	40-1045
	保健医療政策課	40-1040
	身体教育医学研究所うんなん	49-9050
こども政策局	こども政策課	40-1044
	こども家庭支援課	40-1067
農林振興部	農業総務課	40-1051
	農業畜産課	40-1055
	林業振興課	40-1056
産業観光部	産業観光総務課	40-1093
	商工振興課	40-1052
	観光振興課	40-1054

部　局　名	課　　名	電話番号
建設部	建設総務課	40-1061
	建設工務課	40-1063
	土木維持課	40-1062
	農地整備課	40-1068
	都市計画課	40-1064
	空き家対策室	40-1066
	建築住宅課	40-1065
会計課	会計課	40-1091
議会事務局	総務課	40-1004
監査委員	事務局	40-1005
農業委員会	事務局	40-1092
教育委員会	教育総務課	40-1071
	学校教育課	40-1072
	児童生徒支援課	40-1084
	社会教育課	40-1073
	スポーツ文化振興室	40-1073
	国スポ・全スポ準備室	40-1073
	人権教育室	42-1767
	キャリア教育推進課	40-1074
	文化財課	40-1075
上下水道局	総務課	42-3473
	営業課	42-5322
	管路課	40-0161
	施設課	40-0163
	給排水課	42-3471
雲南市立病院	経営課	47-7529
大東総合センター	自治振興課	43-8160
	市民福祉課	43-8162
加茂総合センター	自治振興課	49-8601
	市民福祉課	49-8612
木次総合センター	自治振興課	40-1080
	市民福祉課	40-1083
三刀屋総合センター	自治振興課	45-2111
	市民福祉課	45-9501
吉田総合センター	市民サポート課	74-0211
掛合総合センター	市民サポート課	62-0300

本庁舎所在地：〒 699-1392　雲南市木次町里方 521-1
代表電話番号：0854-40-1000
代表メールアドレス：unnan-city@city.unnan.shimane.jp
URL：https://www.city.unnan.shimane.jp/